

能勢町財政健全化計画及び能勢町水道事業経営健全化計画の概要

既に策定している本町の集中改革プランである能勢町自立経営プラン【集中改革プラン版】を能勢町財政健全化計画及び能勢町水道事業経営健全化計画本計画に位置付け、取組内容を再構成する。計画期間は、平成 19 年度から平成 23 年度。

(計画の内容)

【能勢町財政健全化計画】

- ・ 基本方針

財政再建団体への転落を回避し、効果的・効率的な行財政運営をめざす。地域が持続していけるための施策の再構築をめざす。

- ・ 課題と取組

職員数の純減や人件費の総額の削減

退職者不補充、給与構造改革、特別職給与削減、各種手当ての見直し、福利厚生事業の見直し

公債費負担の健全化(地方債発行の抑制等)

後年度負担軽減の観点から投資的事業の圧縮。可能な限り当該年度の資金にて投資的事業に対応。

公営企業会計に対する繰出金の圧縮

公営企業における民間委託の推進、料金改定の検討や人件費の抑制策の実施。

事務・事業の再編・整理、廃止・統合

施策の集中と選択、経常経費の削減、事務事業の精査、団体補助金の見直し。

公の施設の見直し

指定管理者制度の活用、公の施設の整理統合。

歳入の確保

徴収強化、使用料手数料の見直し、広告収入

【能勢町水道事業経営健全化計画】

- ・ 基本方針

持続可能な経営をめざし、水道料金の適宜見直しや施設管理の効率化、水需要の拡大などを通じて経営の健全化を図る。

- ・ 課題と取組

- 効率的な運営体制の構築

- 普通会計に準じた人件費の抑制と効率的な組織体制並びに運転管理業務、施設点検業務等の民間委託の推進。

- 料金の適正化

- 公共性と経済性の調和の観点に立った適正な料金の設定。

- 事業の再編

- 簡易水道部門の精査及び効率性の検討。